

会議名	第4回地域計画分科会		公開
日時	令和2年10月14日(水) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一鍬田公民館 2階 集会室
出席者	(委員) 伊田雅美、渡邊公美、小林勝則、山本いづみ、井上こずえ、 滝川多嘉子		
	(事務局) 自治振興課：加藤課長 自治振興事務所：松井所長、森下主事		
欠席者	(委員) 柿野秀夫、田中純子	傍聴者	0名
配布資料	次第、地域計画の具体策取り組み状況等		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

2 議事

・ 地域計画の取組状況について

前回の分科会にて地域計画における取組状況の評価を行った中で、「◎」となった取組みを中心に、「当面の取り組み計画」を協議した。

<主な意見>

- ・「道路改良・舗装等」の記載について、取り組んでいる内容としては交通安全施設の整備などに関わることが多いため、「安全設備の充実」としてはどうか。
- ・八名地域全体を対象とした防災訓練をやれるかどうか。大がかりになると大変ではないか。
- ・ひとつの避難所に集まるスタイルよりも、八名に合った避難の仕方を考えたい。
- ・八名に合う、合わないというより、現在は新型コロナなどを考慮し、集中避難は見直すべきではないかという流れだと思う。
- ・八名地域全体の防災訓練では、各行政区ではできないことを市などの協力を得て実施するのはどうか。
- ・各自主防災会の連携として、まずは各行政区の区長や防災対策専門員へ声掛けし、勉強会を開催する。その勉強会で学んだことを各行政区に持ち帰り、どういうことができるかを考えてもらうのはどうか。
- ・地域協議会としてできることは、地域自治区予算を活用した防災倉庫の設置補助などではないか。その他不足するものがあれば、地域自治区予算の活用を考えるか。
- ・千郷地区では、防災に関する取組みについては、組織をつくって事業を実施している。
- ・地域計画の進捗において、実施できている事業は、活動団体が動いている。実施できていない事業は主導となる人たちがいない。重要なのは「人」ではないか。
- ・防災に限らず、先導していく人を見つける、育てることが必要ではないか。また、八名地域全体を見渡せて、実行していく団体があるとよい。
- ・八名地域では、自主防災会が中心となっているので、自主防災会が発展していけると

よい。また、先導してくれそうな人材へ声掛けしていく。

- ・地域活動を自主的に行ってくれている団体を支援できるような地域計画にできるとよい。
- ・自主防災会の活動を支援する備蓄品や行事への補助、自主防災会長の連絡会議を誘導するなどしかできないのではないか。区長会での情報共有に関しても、ルーティンワークになっていないため、情報共有をルーティンワークとするような仕組みづくりが必要ではないか。
- ・公共交通についても、地域での実行組織がある方がいいのではないか。
- ・市と地域と一緒に公共交通について話し合える機会があるとよい。
- ・また、地域の公共交通について専門的に考える会議（実行組織）を立ち上げてはどうか。
- ・八名地域の高校生は、電車を利用して豊橋方面へ行くことが多い、豊橋方面の病院へ行く人も電車利用が多い、八名地域では、新城駅よりも野田城駅を最寄り駅と考える人が多いことが、第2回のまちづくり茶話会（令和元年度第8回地域計画分科会）でわかった。そこで、Sバスの中宇利線を野田城駅の方へ走らせる方がいいのではないかという意見も出た。また、高校生も利用しやすい時間帯に変更できればいいのではないかという意見もある。
- ・今は自家用車に乗れているが、乗れなくなったときのことを踏まえ、公共交通を考えていくべき。
- ・バスを利用する人のニーズを調査するべき。
- ・ニーズ調査については、地域計画の具体策にも記載されており、現時点の進捗評価では未実施となっているが、今後も継続して進めていけるように取り組むべき。
- ・八名地域における目的別の団体は立ち上がっているが、各団体の活動の連絡・調整、相談を受けたりなどができる団体（各種団体のパイプ役）があるとよいのではないか。
- ・地域計画は地域自治区予算の使い道を考える際の体系的な計画が必要として立てられたものであると思うが、八名地域計画はその範囲を超えたものになっているのではないか。
- ・資金を必要とする事業、資金を必要としない事業を分けて考えられるとよいのではないか。
- ・千郷地区の地域計画では、テーマごとに目標を立てられており、わかりやすい。八名地域計画を考えていくにあたり、千郷地区ではどのように地域計画を進めているかなどを参考に話を聞けるといいのではないか。
- ・八名地域計画において、柱としては何を行っていくかがわかりにくいいため、具体的な実施イメージが湧くよう、わかりやすい実施計画をつくるべきではないか。

次回の地域計画分科会では、千郷地区の地域計画について話を聞いてみたいとして意見がまとまった。また、事前質問についても各委員で考えてきてもらうこととなった。

3 その他

・ 次回の地域計画分科会について

次回の分科会開催日については、後日調整し、通知することとなった。

4 閉会